

一関市医療と介護の連携連絡会研修会 アンケート調査結果

1 開催状況

- (1)日 時 平成 28 年 11 月 6 日 (日) 14:00～16:00
(2)場 所 一関保健センター 多目的ホール
(3)参加者 120 名

日時 : 平成 28 年 11 月 6 日 (日)
14:00～16:00
場所 : 一関保健センター
多目的ホール

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 研 修

- (1) テーマ 「 歩ける幸せをいつまでも — 高齢者の骨折について — 」

(2) 講演 (講師及び演題)

ア 医療法人健仁会 あきもとクリニック 院長 秋元 登志夫 (福島県喜多方市)
「骨粗鬆症と骨折について」

イ 岩手県立磐井病院 第 1 神経内科長 兼 地域医療科長 川守田 厚
「転倒と骨折について —骨折 いかに防ぐか 内科医からの提言 —」

ウ 独立行政法人国立病院機構岩手病院 理学療法士 黒沢 健 氏
「高齢者の転倒 — 手術後のリハビリテーションについて —」

エ 介護老人保健施設やまゆり 理学療法士 佐々木 成大 氏
「生活の中での転倒予防」

オ 特定医療法人博愛会一関病院 管理栄養士 小原 粒子 氏
「栄養改善から行う骨折予防 — 筋肉の維持・増強、骨粗鬆症を防ぐ —」

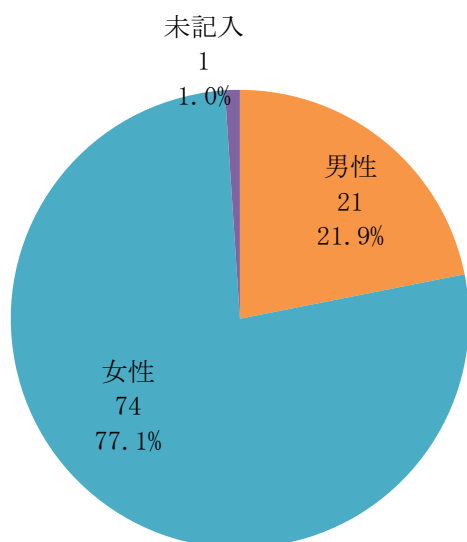
(敬称略)

4 閉 会

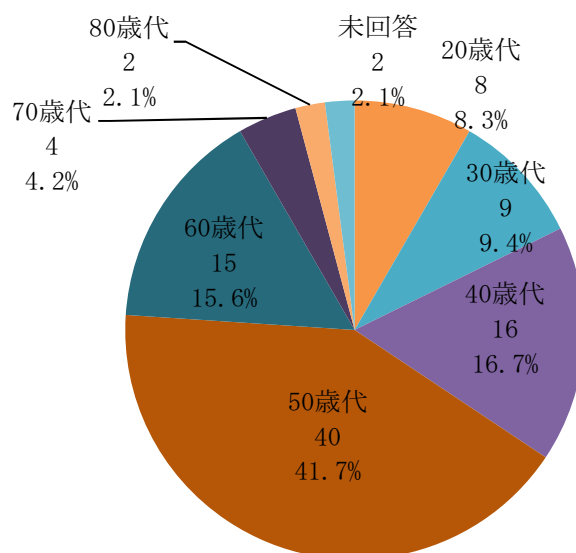
2 アンケートの集計結果

回答者数 96 人（回収率 80.0%）

質問 1 性別について

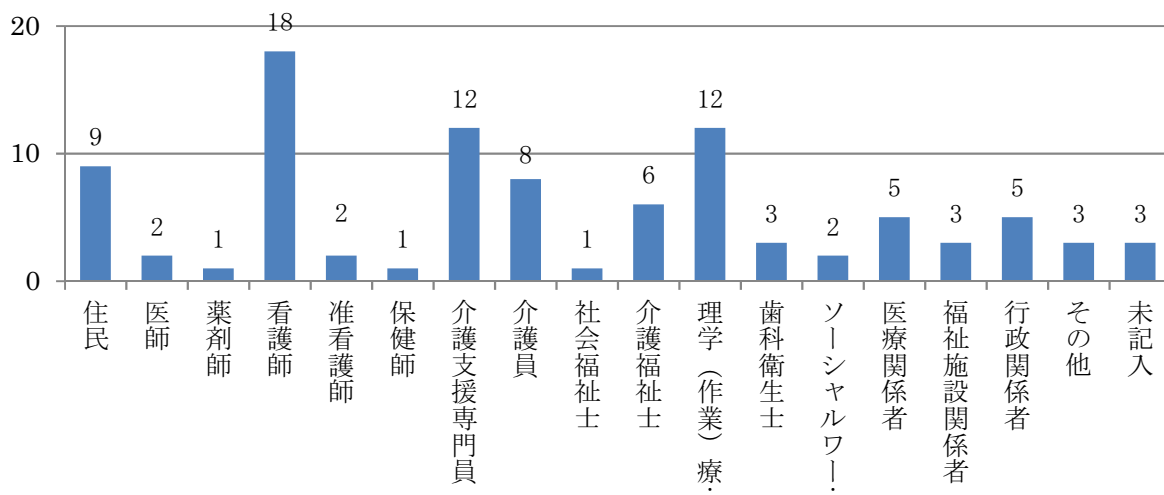


質問 2 年齢について

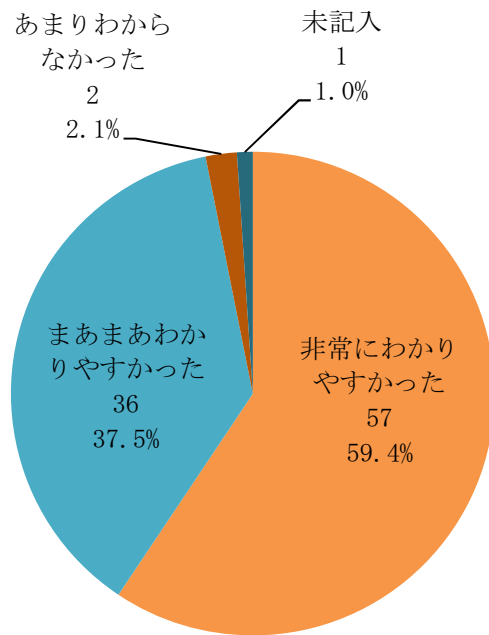


質問 3 職種について（複数回答あり）

住民	9 人 (9.4%)	医師	2 人 (2.1%)
薬剤師	1 人 (1.0%)	看護師	18 人 (18.8%)
准看護師	2 人 (2.1%)	保健師	1 人 (1.0%)
介護支援専門員	12 人 (12.5%)	介護員	8 人 (8.3%)
社会福祉士	1 人 (1.0%)	介護福祉士	6 人 (6.3%)
理学（作業）療法士	12 人 (12.5%)	歯科衛生士	3 人 (3.1%)
ソーシャルワーカー	2 人 (2.1%)	医療関係者	5 人 (5.2%)
福祉施設関係者	3 人 (3.1%)	行政関係者	5 人 (5.2%)
その他	3 人 (3.1%)	未記入	3 人 (3.1%)

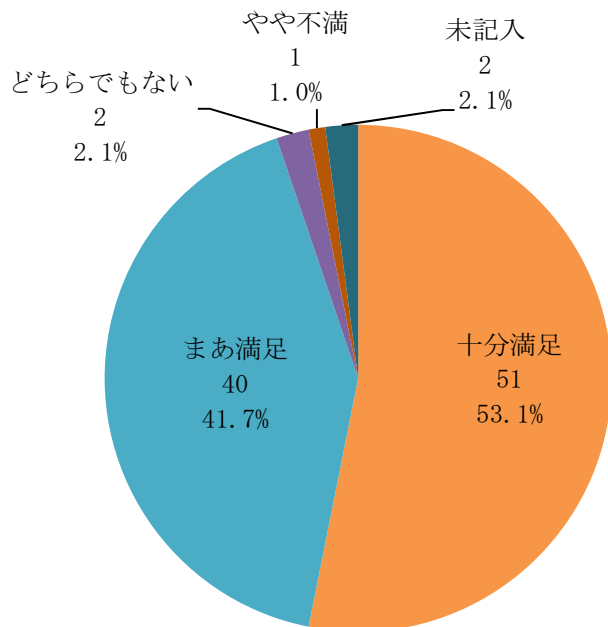


質問4 研修について (1) わかりやすさ



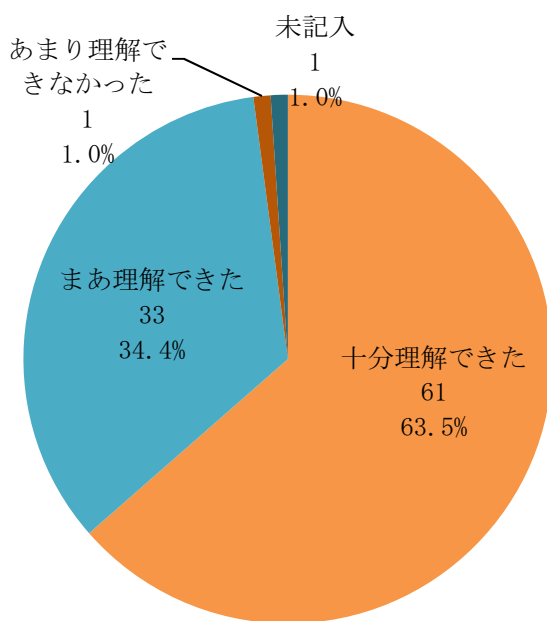
非常にわかりやすかった	57人 (59.4%)
まあまあわかりやすかった	36人 (37.5%)
どちらでもない	0人 (0.0%)
あまりよくわからない	2人 (2.1%)
全くわからなかった	0人 (0.0%)
未記入	1人 (1.0%)

(2) 満足度



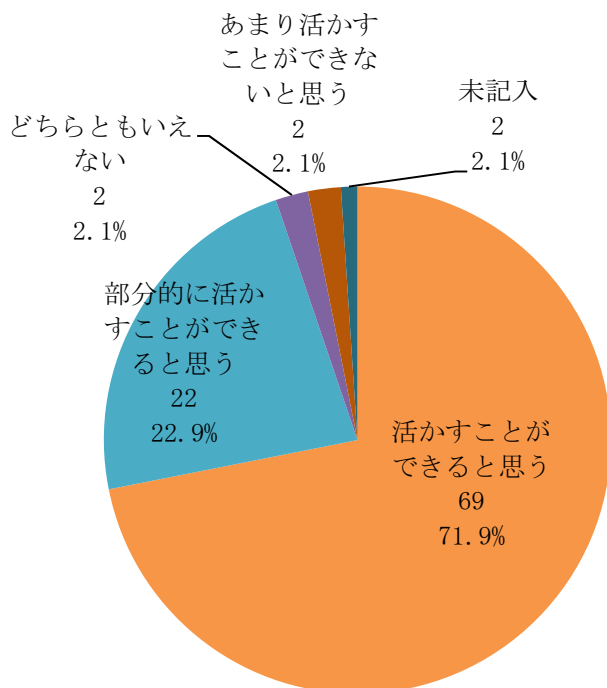
十分満足	51人 (53.1%)
まあ満足	40人 (41.7%)
どちらでもない	2人 (2.1%)
やや不満	1人 (1.0%)
未記入	2人 (2.1%)

(3) 骨折の予防や対応などについて理解することができましたか



十分理解できた	61人 (63.5%)
まあ理解できた	33人 (34.4%)
あまり理解できなかった	1人 (1.0%)
未記入	1人 (1.0%)

(4) 今後の生活や地域活動に活かすことができそうですか



活かすことができると思う	69人 (71.9%)
部分的に活かすことができると思う	22人 (22.9%)
どちらともいえない	2人 (2.1%)
あまり活かすことができないと思う	2人 (2.1%)
未記入	1人 (1.0%)

質問5 今後、聞きたい講演の内容、学びたい情報や知識はありますか？（自由記載）

（住民）

「食べられる幸せをいつまでも」をテーマに。

（医師）

○ソーシャルワーク、再度認知症

（看護師）

○地域包括ケアに必要と思われる地域でリハビリについて、実際に行っている市町村があればその話を聞きたいです。

○地域連携（包括ケア）についての一関の取り組み

○感染症予防などについて

○体操など、リスク（人工関節）がある方は、どの位すればよいか。

（介護支援専門員）

○認知症患者が、在宅生活を継続させるには

○高齢者虐待保護法について

○認知症、ユマニチュードについて学びたいです。

○栄養士さんの話がとてもよかったです。

（介護員）

○「痛み」について

（介護福祉士）

○脳梗塞疾患による半身不随 入院→退院後の自宅介護の具体的な指導、講演会の希望

○ターシナルケア

○今日は充分わかりました。今後もこのようなお話をお聞きしたいです。

○運動と食事療法（肥満）

（理学（作業）療法士）

○介助方法について

○高齢者に多い基礎疾患についての勉強会。認知症についてなど。

○脳梗塞、呼吸、心疾患について

○脳卒中について

質問6 ご意見やご感想をご記入ください。(自由記載)

(住民)

- 今日聞いた話を元にして、ずっと歩ける生活をしていこうと思いました。健康年齢を上げた生活をしたいと思いました。
- 我が家の母も91歳。骨折し磐井病院で7月末に手術。その後6週間入院、岩手病院でリハビリし、現在老人ホームに入所中。29年3月に一人で生活予定
- 大変よいテーマでした
- 牛乳を温め、粉末コーヒーを入れて飲むことが、ここ一年のマイブームでした。今回のお話の中でカフェインがカルシウムの排泄を促すと聞き今日からやめようと思いました。とても参考になりました。
- 骨粗しょう症の薬を月に一回一錠飲んでます。歯の治療に行っています。虫歯があり、その歯を抜かなければ、その場合3ヶ月間歯を抜けないそうですが、せっかく薬をのんでいるのにと？
- 高齢者の骨折のお話しと知り出席させていただきました。ありがとうございます。いくらかでも、転倒予防のためになったら良いと思いましたが、ほとんど若い方が多く私のような高齢者が少ないのにびっくりしました。

(医師)

- ありがとうございました

(看護師)

- 退院前訪問、体操、食事など興味深かった
- 大変役に立ちました。ありがとうございました。
- 自立体操のパンフレットはとても利用できました
- 具体的な話もありよかった。

(保健師)

- 多職種の方のお話を聞くことができ、骨折、転倒に関する知識を深めることができました。食事や、自主体操のお話しも最後にあり、住民の方へもお知らせできると思いました。ただし、自主体操の実技は若い人向けでしょうか。テンポが速かったような。

(介護支援専門員)

- 大変よい研修でした。資料の中で、文字やデータが細かく見づらいところがありましたので、もう少し大きかったらよかったと思いました。
- 2時間で5名の講演は、もったいなかった。お一人お一人もっと詳しく聞いてみたかった。
- 食事や運動など実際に生活の中で役立つ内容もあり非常に参考になりました。

(介護員)

- 継続は力なりと改めて痛感しました。TOGAの重要性を再認識しました。
- 食べ物の食べ合わせのことや、転倒しないために運動などに気をつけ、これからの生活に活かして生きたい。

(介護福祉士)

- 最後に皆で行った自主体操がとてもよかったです。皆さんの講習とてもわかりやすくよかったですと思います。ありがとうございました。

- 大変ためになる講演会でした。先生方、スタッフの皆様に感謝いたします。
- 今日はとてもよかったです。
- 施設内での転倒事故が続いており参加しました。日光浴や、簡単な体操は取り入れたいと思いました。

(理学（作業）療法士)

- 転倒骨折について、色々な視点からの講演で、わかりやすく聞くことができました。
- 両磐地域での情報共有や、意見交換をする機会として、とても有意義な会であった。
- 各セッション毎に質問を受け付けてもよかったのでは？演題を減らして、その分で質問タイムがあるなど工夫があってもいいと思います。

(歯科衛生士)

- 再度研修会に参加させて頂きたいと思いました。食、運動でしたね。

(ソーシャルワーカー)

- 杖の使い方や自宅でのリハビリや動き方など勉強になりました。

(医療関係者)

- 食事の中だけではなく市販されているものでMBPやたんぱく質を手軽に取れるとわかり、患者さんにも勧めやすいと思いました。

(福祉施設関係者)

- 食事と運動、指導に役立てたいと思います。

(行政関係者)

- 各病院や様々な職種についての話が聞けてよかった

(職種未記入)

- 友達を誘って、仲良く90を目指しています。
- リハビリを受けたくても施設に行けない人もいる。訪問リハビリの充実を望んでいます。医師にも、なかなか許可してくれない人がいます。